

平成23年度広島県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の概要

平成23年10月27日に平成23年第2回広域連合議会定例会で議決された、平成23年度広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の概要については、次のとおりです。

1 補正した額

歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ2億5,398万8千円を追加し、総額は3,528億7,327万9千円となりました。

2 補正した内容

（1）歳入

- ・ 平成22年度の精算に伴う市町負担金の増額（5億36万9千円）
- ・ 平成22年度後期高齢者交付金返還金の財源を組み替えたことによる給付準備基金繰入金の減額（△2億5,898万2千円）
- ・ 平成22年度の歳計剰余金の計上（110万8千円）
- ・ 平成22年度保険料等負担金の精算に伴う延滞金の増額（31万円）
- ・ 平成22年度市町補助金、保険料還付金等の精算に伴う雑入の増額（1,118万3千円）

（2）歳出

- ・ 平成22年度の精算に伴う市町療養給付費負担金の返還金（1億211万2千円）
- ・ 平成22年度の精算等に伴う国庫負担金、国庫補助金の返還金（1億154万円）
- ・ 平成22年度の精算に伴う県負担金の返還金（5,032万6千円）
- ・ 平成22年度の精算に伴う保険料還付金及び還付加算金の増額（1万円）